

講義科目 : 税務会計論	単位数 : 2
担当 : 井上 貴司	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

税務会計は、所得税務会計と法人税務会計の分野に分類することができます。所得税務会計では、所得税の考え方を中心に学びます。法人税務会計では、法人税の考え方や計算方法について学びます。法人税の計算の仕方を学ぶには企業会計上の利益の計算過程について一定の知識が必要となります。簿記や会計学の知識を踏まえた上で学習することにより、より理解が深まります。法人税は企業会計上の当期純利益を出発点にして法人所得を計算するからです。本講義では、日本の法人課税の実態を踏まえながら税務会計を学び、特に法人所得の計算方法について理解することを到達目標とする。

授業計画

- 第1回ガイダンスおよび税務会計とは？①（課税の概念等）
- 第2回税務会計とは？②（課税の公平等）
- 第3回法人税務会計の概要、所得税務会計の概要
- 第4回法人所得の計算方法①（所得金額の計算等）
- 第5回法人課税の実態①（実質法人税負担率の算定等）
- 第6回法人所得の計算方法②（益金の額の計算等）
- 第7回法人課税の実態②（法人税負担率の国際比較等）
- 第8回総括①（益金不算入）
- 第9回わが国における会計制度と法人税制
- 第10回法人所得の計算方法③（損金の額の計算など）
- 第11回近年の税制改革
- 第12回法人所得の計算方法④（法人税額の計算など）
- 第13回法人所得の計算方法⑤（法人税の申告と納税など）
- 第14回総括②（損金不算入）
- 第15回法人税制の国際比較

教材・テキスト・参考文献等

最初の授業でテキストを指定します。

成績評価方法

● 期末試験（40%）、中間試験（30%）、出席点（出席時に提出するレポート内容、30%）を基準に評価をします。

その他

- 授業の進捗度に応じて授業計画が変更される場合があります。
- 電卓を使用することがあります。電卓をご用意下さい。